

**一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会**  
**プライマリ・ケア認定薬剤師研修会**  
**「プライマリ・ケア薬剤師からみたケア統合**  
**- Person Journey を豊かにする方略を考える-**  
**(2025年9月7日 日曜日【午後】)ハイブリッド開催案内**

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第109分科会です。そして、プライマリ・ケア認定薬剤師制度は公益社団法人薬剤師認定制度認証機構（GPC）から「特定領域」の認定制度としての認証（認証番号 P02）を取得しております。】

超高齢社会が進む中、医療・介護・福祉の分断は、患者さんやご家族、そして私たち医療従事者にも大きな負担を強いています。本研修会では、プライマリ・ケアに関わる薬剤師として、単なる薬学的管理に留まらず、患者さんの“Person Journey（人生の旅路）”全体を見据えた「ケア統合」を担う新たな役割について探求します。具体的には、病院・診療所・薬局・在宅といった多様なケアの場をつなぐ「ケア統合」の概念と、プライマリ・ケア薬剤師が果たせる役割をWSで考えます。薬剤師が患者協働や多職種協働のハブとなることが1つの鍵を握っており、薬剤師が介入できるポイントや地域資源の活用法を議論します。ワークショップでは、参加者が自地域・施設でスマートなケア移行モデルを描けること、そのケア移行をする患者・家族・医療従事者の person journey を考えて、具体的な解決策の提案ができるようにすることを目標とします。病院・診療所・薬局・在宅といった多様なケアの場をシームレスにつなぎ、患者さん一人ひとりの人生を支えるために、薬剤師が果たすべき役割を共に考えませんか。多くの参加をお待ちしております。

今回は、オンラインでの参加の場合、ZOOMを使った参加となります。研修に参加するには、一人一台のインターネットに接続可能なPC（カメラとマイク付き）、またはタブレットが必要となります。スマートフォンでの参加はご遠慮願います。（細則による必須領域：A, B, G, J）

要 項		
1	主 催	一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 薬剤師部会研修担当
2	研修期間	2025年9月7日（日）【午後】13:20~16:30
3	研修会場	現地会場：アーバンネット神田カンファレンス 〒101-0047 東京都千代田区内神田3丁目6-2 アーバンネット神田ビル オンライン会場：ZOOM ハイブリッドでの研修会になります。Zoomを利用したオンラインでご参加の方はお申し込みで入力したメールアドレスに配信 URL を送付いたしますので、開始時間になりましたら、その URL をクリックして研修会にご参加下さい。研修会終了後、グーグルフォームへのアンケートに当日中にご回答下さい。
4	認定単位	薬剤師：2単位（認定薬剤師単位）、医師：3単位（更新のための単位 ※但し1日単位は5単位上限とする）
5	受講資格	薬剤師、医師、歯科医師、看護師、医療職、医療関係者
6	定員	現地40名オンライン50名「スモールグループ形式」
7	受講申込	締め切り：2025年8月22日（金）午後5時 ホームページからの申込による先着順となり、定員になり次第締め切ります。 電話、ファクシミリ、メールによる申込は受付けておりません。
8	受講振込	申込書を受信後、順次ご入金方法についてご案内させていただきます。 ※ 指定期日内にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご留意願います。
9	受講料	5,500円 但し、日本プライマリ・ケア連合学会会員は4,000円 ※ 受講料入金後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。

問い合わせ先：日本プライマリ・ケア連合学会事務局担当係プライマリ・ケア認定薬剤師研修会事務局  
〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀 1-4-8 日栄ビル703A 有限会社あゆみコーポレーション内

TEL:06-6449-7760 FAX:06-6441-2055 [jpca@a-youme.jp](mailto:jpca@a-youme.jp)

# プログラム

2025年9月7日（日曜日）

13:20～16:30 ※休憩10分 を含みます	「プライマリ・ケア薬剤師からみたケア統合 - Person Journey を豊かにする方略を考える-」 <p style="text-align: right;">講師：小坂鎮太郎</p> 超高齢社会において、医療・介護・福祉の分断は患者・家族にも医療従事者にも負担を強 いており、プライマリ・ケアに関わる薬剤師には、単なる薬学的管理を超えて、患者と医 療従事者の“Person Journey（人生の旅路）”全体を見据えたケア統合を担う役割が期待さ れています。本レクチャーでは、病院・診療所・薬局・在宅といった多様なケアの場をつ なぐ「ケア統合」の概念と、プライマリ・ケア薬剤師が果たせる役割をWSで考えます。薬 剤師が患者協働や多職種協働のハブとなることが1つの鍵を握っており、薬剤師が介入で きるポイントや地域資源の活用法を議論します。ワークショップでは、参加者が自地域・ 施設でスマートなケア移行モデルを描けること、そのケア移行をする患者・家族・医療従 事者の person journey を考えて、具体的な解決策の提案ができるようにすることを目標 とします。 講演形式：講義＋グループワーク （細則による必須領域 A, B, G, J）
--------------------------------	---

20分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

## 【講師紹介】

氏名：小坂鎮太郎（医師）

所属：東京都立広尾病院 病院総合診療科 部長、院長補佐